

H型

使用前に必ずお読み下さい。

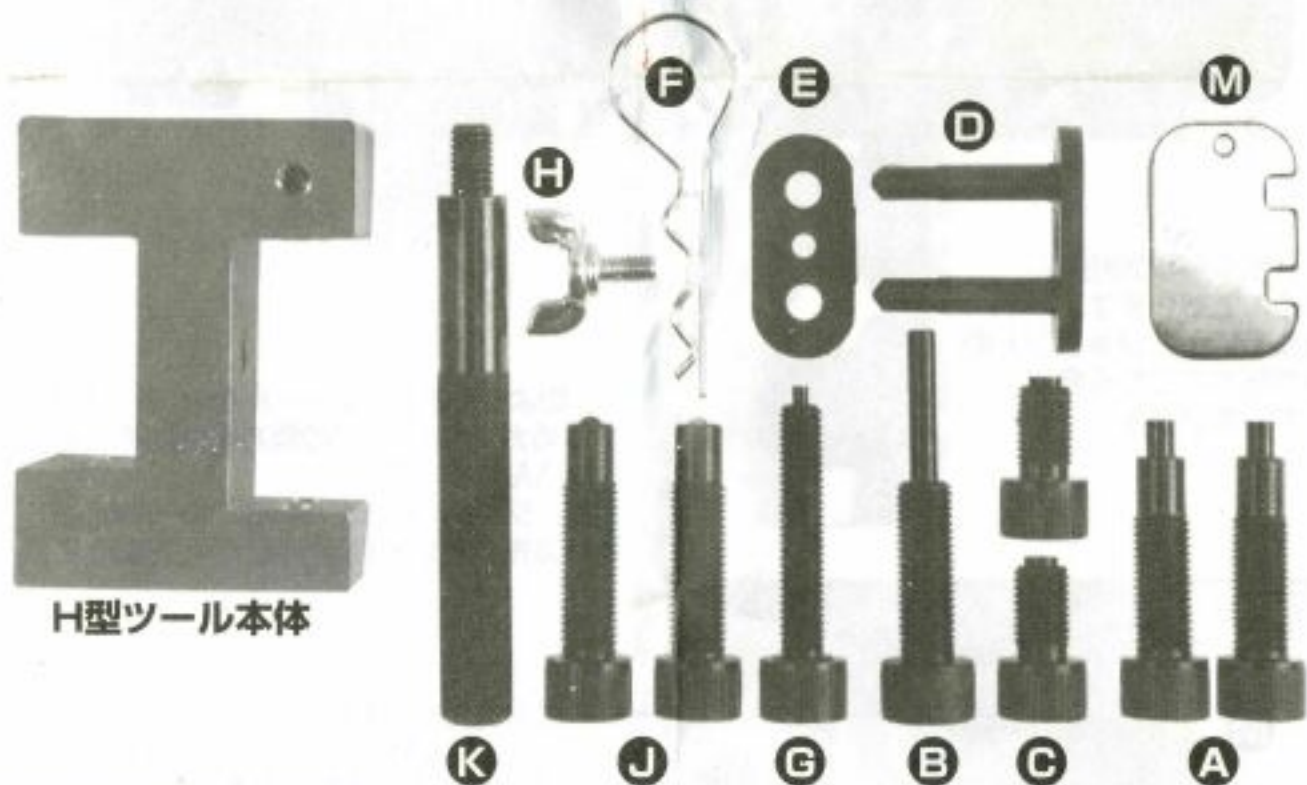
チェーン3ウェイツール 一つの工具で3つの作業ができる。

- ①チェーンのカットができる。
- ②圧入プレートが圧入できる。
- ③カシメジョイントが、カシメられる。

作業には8ミリの6角レンチが必要でクリップジョイントの取り付けにはラジオペンチが便利です。

安全のためにセンタースタンドかレーシングスタンドをご利用ください。

520, 525, 530 (50) 専用



■付属部品構成内容

H型本体	1	アウターガイド	D	1	蝶ネジ(4mm)	H	1	
カットボルト(10mm)	A	2	インナーガイド	E	1	カシメボルト(10mm)	J	2
カットボルト(10mm)	B	1	押さえピン	F	1	本体用ハンドル(10mm)	K	1
セットボルト(10mm)	C	2	圧入ボルト(8mm)	G	1	ゲージ	M	1

※補修部品は別売りで注文できます。

チェーンをカットする

図1

オートバイに付けたままチェーンを切る事ができます。

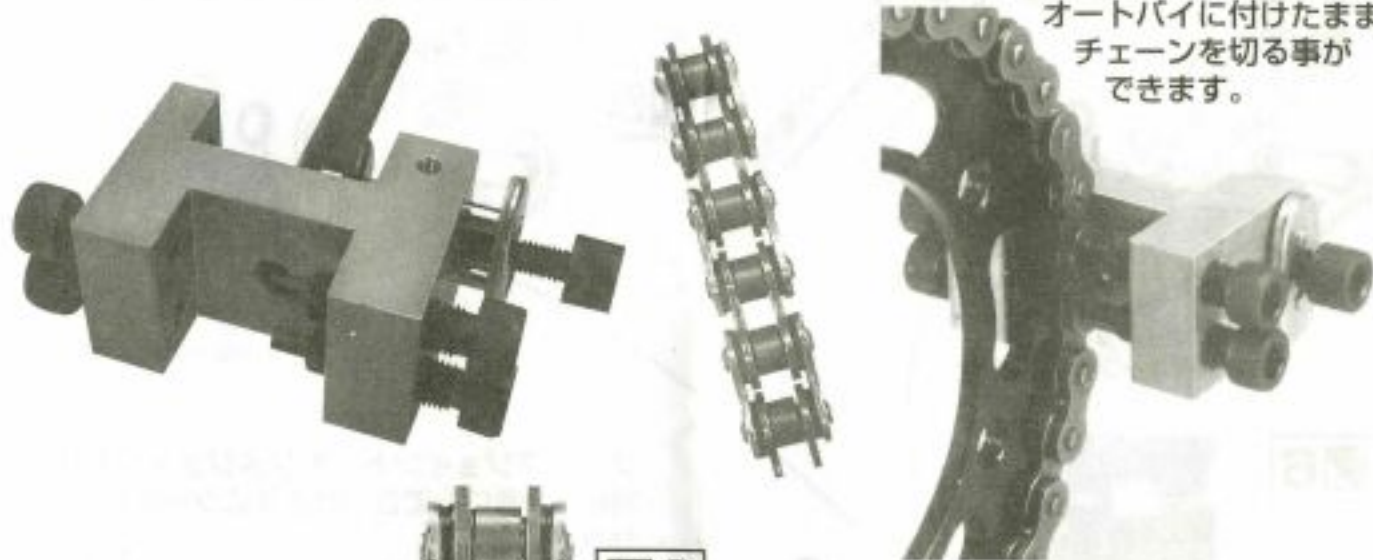


図2

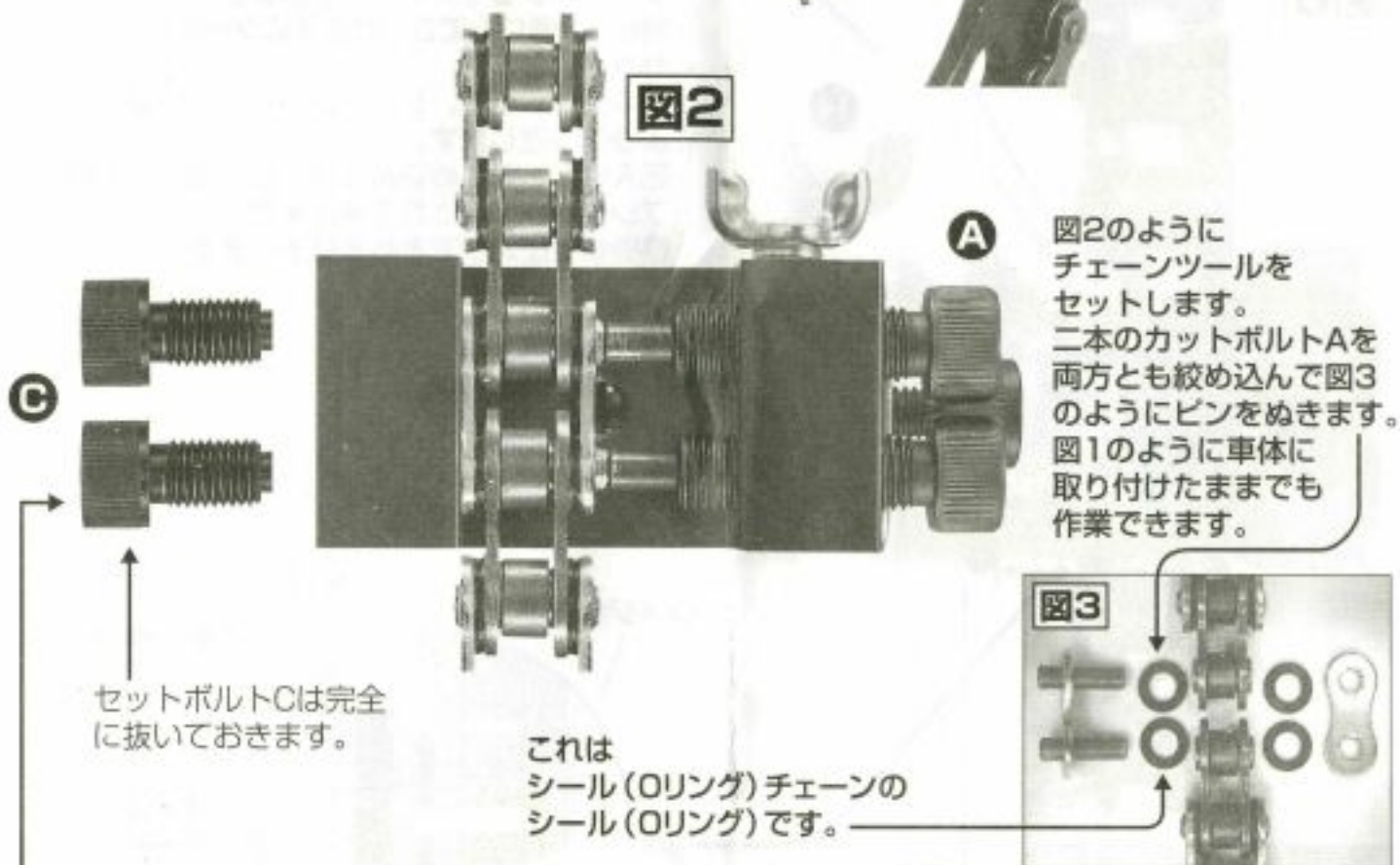
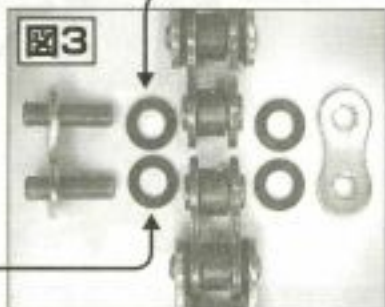


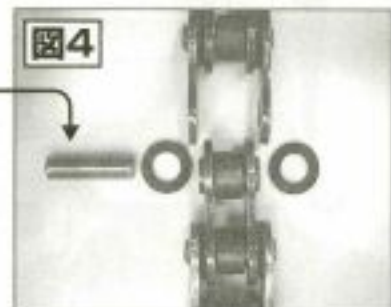
図2のようにチェーンツールをセットします。二本のカットボルトAを両方とも絞め込んで図3のようにピンをぬきます。図1のように車体に取り付けたままでも作業できます。



セットボルトCは完全に抜いておきます。

これはシール(Oリング)チェーンのシール(Oリング)です。

図4



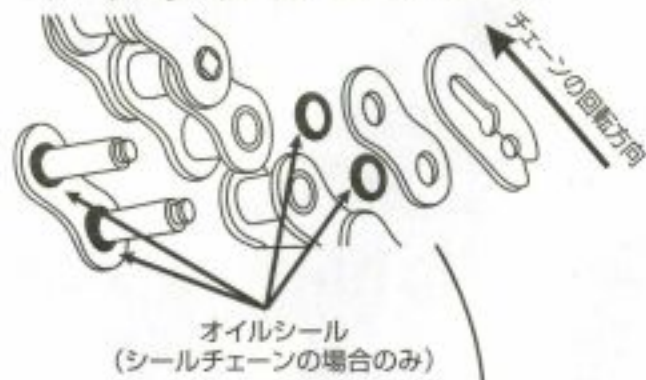
うまくはずれない時にはセットボルトCを完全に抜いておいてから**カットボルトB**を**カットボルトA**の代わりに使用すると図4の様に一本のピンを抜ききる事ができます。

※注意

この時、カットボルトAでピンを途中で抜いておかなければなりません。そうしないとカットボルトBが曲がってしまう事があります。

チェーンをつなげる

クリップジョイント



カシメジョイント

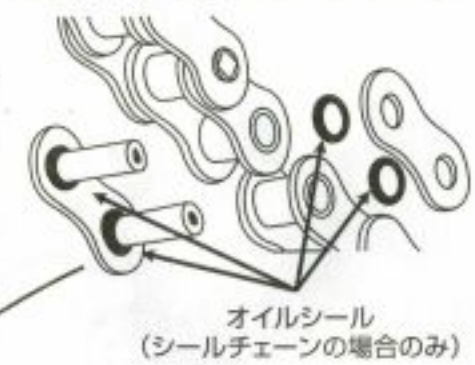
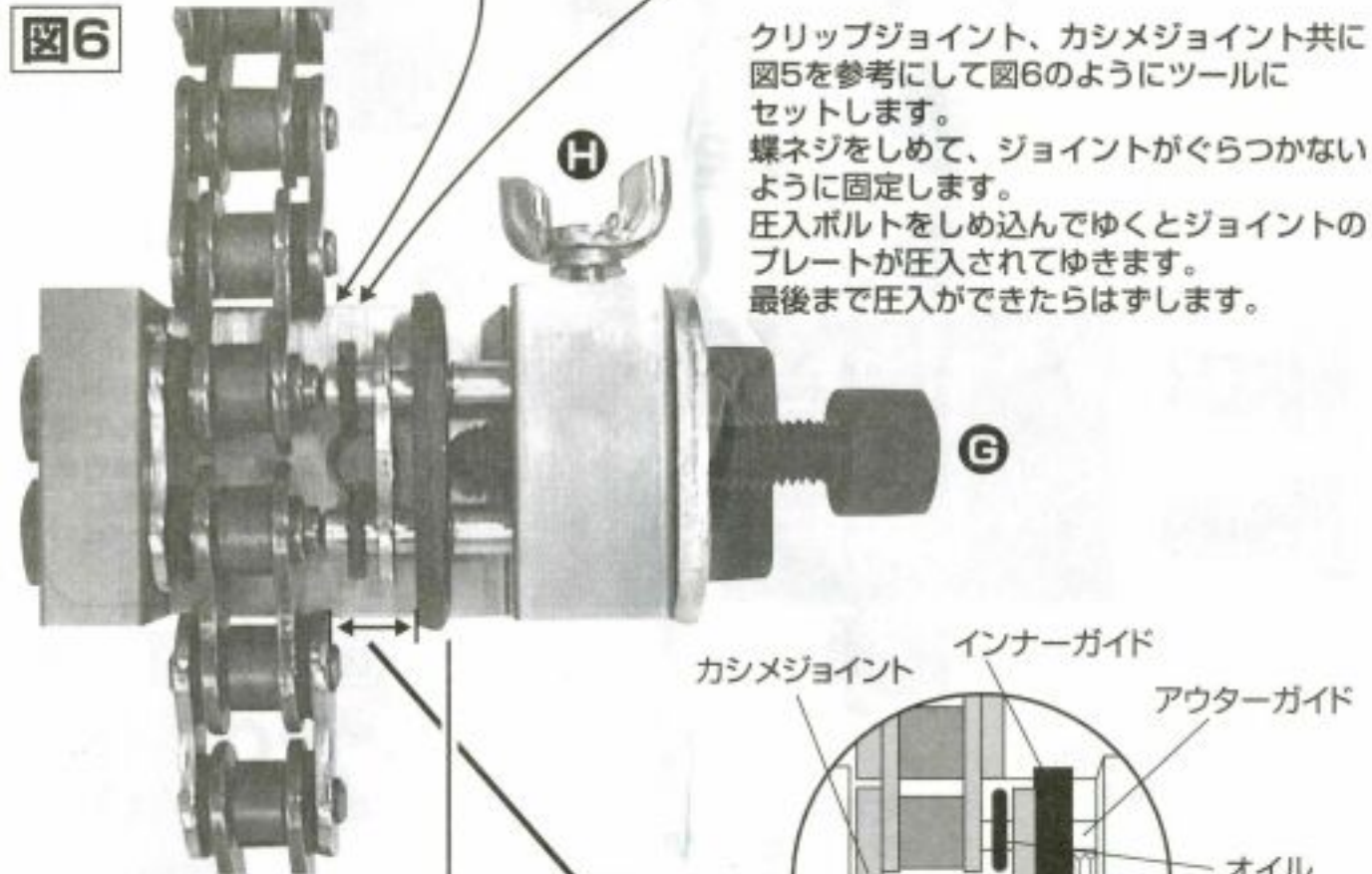


図5

クリップジョイント、カシメジョイント共に図5を参考にして図6のようにツールにセットします。
 蝶ネジをしめて、ジョイントがぐらつかないように固定します。
 圧入ボルトをしめ込んでゆくとジョイントのプレートが圧入されてゆきます。
 最後まで圧入ができたらずします。

図6



特に注意して下さい。

クリップジョイントの場合。クリップの装着には方向がありますので図5のクリップジョイントの構造を参考にしてはめ込んで完成です。



ジョイントをかしめる

図7

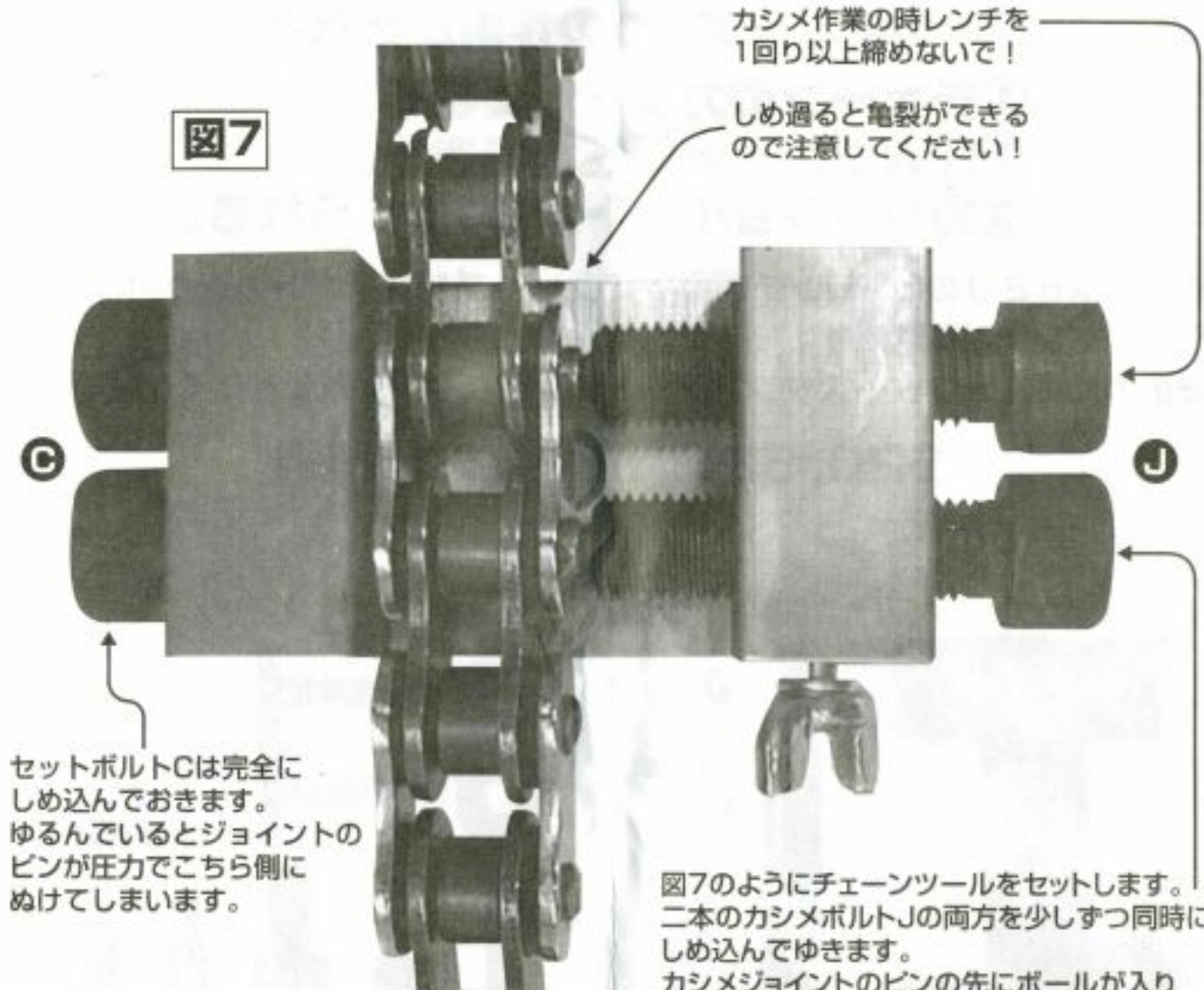


図7のようにチェーンツールをセットします。二本のカシメボルトJの両方を少しずつ同時に締め込んでゆきます。カシメジョイントのピンの先にボールが入りピンの先にカシメボルトが当たると完成です。

